

いつでも、すぐに、非対面で安全安心に。 処方箋医薬品のロッカー受け取りサービス

2月14日（月）より川崎市内17店舗で実証実験開始

株式会社セブン・イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦）は、株式会社AINホールディングス（代表取締役社長：大谷 喜一）、ヤマト運輸株式会社（代表取締役社長：長尾 裕）、Packcity Japan 株式会社（代表取締役社長：田中 賀也）と連携し、セブン・イレブン店舗に設置された宅配便ロッカー「PUDOステーション」で処方箋医薬品（以下、お薬）を受け取れるサービスの実証実験を2月14日（月）より開始いたします。

今回の実証実験では、「AIN薬局 アトレ川崎店」周辺のセブン・イレブン17店舗に設置された宅配便ロッカーを活用することで、服薬指導後に、お客様には“いつでも”お薬をお受け取りいただけます。また、非対面で安全安心にご利用いただけます。

今後もさまざまなサービスの提供を通じて、お客様の利便性向上に貢献してまいります。

＜実証実験概要＞

■期間：2022年2月14日（月）～2022年6月30日（木）（予定）

■対象店舗：川崎市内のセブン・イレブン17店舗

（AIN薬局 アトレ川崎店周辺店舗）

■実証実験内容（イメージ図）



＜ご利用手順＞

- ①薬剤師による服薬指導
(対面もしくはオンライン)
- ②お薬のお受け取り場所として、
“セブン・イレブン店舗の宅配便ロッカー”を選択
- ③ヤマト運輸または薬局スタッフがロッカーにお薬を納品
- ④通勤途中や、お買い物などの際に、
いつでも、すぐに、お薬をお受け取りいただけます



※イメージ
以上